

佛心



お仏壇

皆さんはきつと知らないでしょう。倉庫と内陣の

裏の控室に何があるのかを。そこには数多くの古くなったお仏壇があります。私は自分の研究や法話のためにいろいろな場所を訪問しますが、これは非常にありふれた現象です。なぜなら家庭で管理が難しくなってしまったお仏壇は地域のお寺に預けられてそこで保管してもらうことになるからです。私はいつもこれらの年季の入ったお仏壇に興味をそそられます。どのような経緯があるのだろうか？お寺にきた今、それらは今後どうなっていくのだろうか？そこで私は決心し、そのテーマに関する新しい研究プロジェクトを始めることにしました。

二〇一九年七月号
浄土真宗 本願寺派
トロント本願寺

かはわかりますが、各家庭における仏教はどのようなものなのでしょうか？

昨年ハワイでのサバティカル以降、私はいろいろな人にお仏壇についての話を聞き集めてきました。自宅にあるもの、両親や祖母の家にあるもの、あるいはお寺に預けられたり使われなくなったたりしたもの。これまでに分かったことは非常に興味深く、人々のお仏壇との付き合いの多様性を私に教えてくれました。1日に2回お仏壇で正信偈を唱える人、毎朝手を合せて念仏を唱える人、そして特別に何かをするわけでもないが家にあるだけで満足する人もいます。それを瞑想の場として使う人、先祖に感謝の気持ちを示すのに使う人、仏様と向き合い日常生活の中で仏法を思い出させる人もいます。

お仏壇そのものもとても興味深いです。日本製の大きな黒い漆塗りのものがあれば、北米で作られたもっと控えめなものもあります。廃材で作られ、苦勞して愛情をこめて管理をされた、収容所時代からのものさえあります。入れ物もなく、仏様の絵やお御名号（南無阿弥陀仏）を使って単純な祭壇を作ることもあります。公式の装飾品だけが付いた厳格な祭壇、愛する人の写真と位牌の祭壇、そして仏教とは無縁の様々な思い出の遺品で覆われた祭壇もあります。おばあちゃんがお仏壇にお供え物を供えている様子を、幼き日の懐かしい思い出として持っている人は多いことだと思います。しかし同時に多くの人がお仏壇の使い方がよくわからず、恐れさえして

います。

僧の方々はお仏壇のより厳格な見解を持っているだろうと思っていたのですが、私のインタビューによると、非常に柔軟な解釈を持ちご門徒方のニーズを満たすことを気にかけているようです。彼らはお仏壇の正しい使い方を教えてくれますが、人々が自分たちの生活の慣行を組み合わせていくことを了承しています。

私のこの文章を読んでいる皆さんのお仏壇にまつわる物語も聞きたいです。あなたのお仏壇について知るために、ぜひ

「jeff.wilson@uwaterloo.ca」まで連絡を下さい。かつては持っていたけど手放してしまった人を知っているのなら、そんな情報も教えてください。彼らと連絡を取り合うことに興味があります。北米の仏教の変遷を理解するのに非常に役に立つ物語がそこにはあるかもしれません。個人情報保護は伏せて匿名化しますが、特に有用で感動的な物語がある場合は、第三者が私のプロジェクトからその物語の概要を共有することになると思います。すでに非常に感動的な話をいくつか受け取っており、研究が進んでいったらそれらを皆様と共有することを計画しています。

南無阿弥陀仏

開教使アシスタント

ジェフ・ウィルソン

重宝の珍物を

調へ経営をしてもてなせども、

食せざればその詮なし

『蓮如上人御一代記聞書』二三〇条

いまでも卵焼きは、私にとって一番のごちそうである。中学のころ、ある友人の弁当は毎日卵焼きであった。アルミの弁当箱に、なぜか切らずにそのまま、一卷きの卵焼きが入っている。ほかにお漬物と塩昆布。年中変わらないその弁当を、私はいつも横目で眺めていた。

スクランブルエッグのことをわが家では、ホロホロと呼んでいた。ある日、友人と話をしている、それが通じないことを知って驚いた。牛乳の混ざったホテル風の味もおいしいが、やはり私にとってスクランブルエッグは、ホロホロである。

卵焼きもホロホロも、味付けは塩としょうゆ、ほんの少しの砂糖だけである。甘いはいけな。味はやはり、幼いころのものがいい。

「どれほど珍しいものをそろえ、心からのもてなしをしても、食べてもらえねば意味がない」と蓮如上人は言われる。

味は人に教えることも、教わることもできない。またそれぞれが別のものを食べていたら、「おいしいね」

とも言えない。

如来さまのはたらきである無上の珍物、お念仏。けれど、それを「食する」のは私である。自分で食べ、味わう。いくら人から説明を聞いてもわからない。そして、もし同じものを食べたことのある人と出会ったら……、そのときは味を語り合える。お同行というのは、同じ味を知っている人同士をいう言葉だったのである。

讃岐の庄松さんにある人が尋ねた。

「弥陀をたのおとは、どうすることかいなあ」

「…おまえさんは、弥陀をたのんだことがないとみえる…」

庄松さんは、いじわるをしたのでも、答えをはぐらかしたのでもなかった。問いの言葉から、その人が一度も「弥陀をたのんだ」ことがないと見抜いたのである。リングの味を知っている人は、決して人にリングの味を尋ねない。教えてあげたい……できない、その戸惑いが右の答えであった。

多くの言行を残した庄松さんであっても、「たのお」ことの体験そのものは、語りえなかったのである。

行信教校講師 山本 攝叡

(御堂さんより)

夏季日曜法座

夏季(七月二十一日～九月一日)の日曜法座はすべて 午前十一時より英語でのお勤めとなります。なお夏季期間中も事務所は通常通り(午前九時～午後五時)開いております。ご用の際はお気軽にお立ち寄り下さい。水曜～土曜の午前十時のお朝事も行ないます。

また多くのご意見より、**9月以降の祥月法要(英語・日本語)の法要は、言語で時間を分けて勤められることになりました。英語が午前11時から、日本語が午後1時から勤められます。**

8月9月の祥月法要は、

八月四日 午前十一時(日英合同)

九月八日 午前十一時(英語)

午後一時(日本語)

にお勤めさせていただきます。

お墓参りのご案内



お盆とは先にお浄土へ還って往かれた方々を偲び
 そのお導きによって私が今、お念仏する身へと
 お育ていただいた事に感謝する大切なご縁です。
 是非ともご家族おそろいでお参りになって下さい。



7月8日（土曜日）午前中 お墓参り トロント各墓地

お墓参りのスケジュール

ブライアン長田先生

Toronto Necropolis 9 AM

St. James 9:30 AM

Mount Pleasant 10:30 AM

大内祐真開教使

Prospect 9:30 AM

Park Lawn 10:30 AM

池端アキ

Pine Hills 9:30 AM

Rest Haven 10:30 AM

ポール青木

Glen Oaks 9:30 AM

Spring Creek 10:00 AM

デニス間所

Highland Memorial 9:30 AM

Elgin Mills 11 AM

ジョアン湯浅先生

York 9:30 AM

ジョン西川

Glendale 9:30 AM

ジェシー江畑

Sanctuary, North 9:00 AM

Riverside and St. Philips 9:30 AM

スーザン恵比寿崎

Sanctuary, South 9:00 AM

Meadowvale 1 PM

ポーリンクヌーデ

Pine Ridge 1 PM

Salem 1:30 PM

盂蘭盆会

うらぼんえ（お盆法要）



日程：7月14日（日曜日） ※13日は各お墓参り

時間：初盆法要（午前9時から）

場所：トロント仏教会（トロント本願寺）

英語法要（午前11時から）

1011 Sheppard Ave West North York, ON M3H 2T7

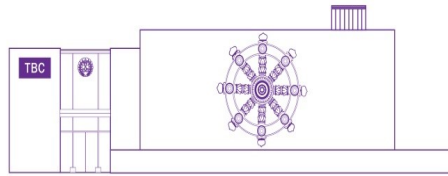
日本語法要（午後2時から）

長田ブライアン先生はカリフォルニア州ファウラー（フレズノ付近）でお生まれになり、ファウラー寺院に通う中ダラムスクールやボーイスカウト、西部仏教青年会にご尽力されていきました。

またミットヨ株式会社で30年間働く中で、アメリカ・カナダにおける仏教伝道協会の取締役として各国の代表的な大学と連携し仏教伝道・仏教教育に携わってきました。

現在ではニューヨークの仏教学習センターやワシントンDCの回向寺のアドバイザーとして活動されており、また京都西本願寺の開教使育成プログラム（IMOP）やアメリカ全土の仏教教育（CBE）のボランティアとしても活動もされています。後にアメリカ全土から仏教に関心のある青年らが集う「テクノブッダ」を立案し、現在ではアメリカに留まらず世界各地から若者を中心とした仏教有志者が集まるプロジェクトとなりました。

トロント仏教会では2019年7月14日に長田ブライアン先生を当寺院にお招きし、盂蘭盆会法要をお勤めさせていただきます。どうぞどなた様もご参拝ください。



会員登録
新規／更新

オンライン登録
新規／更新

会員登録のお願い

2018年が過ぎ、また2019年度会員登録のお願いの季節になりました。2018年度の会員登録数は対前年比若干減少しましたが、再度増加基調を目指したいと考えます。現在、まだ会員登録をされていない方がおられますが、言うまでもなくトロント仏教会の未来は会員の皆様のサポートに依存しており、ここに今年度の会員登録と会費のお支払いをお願いするものです。

トロント仏教会は常に会員特典の向上をめざしておりますが、ここにいくつかの特典を列記します。

1. トロント仏教会の運営に関する投票権の取得、例えば総代表および各会リーダーの選出、予算の決裁その他トロント仏教会の将来に関する重要な事項等。
2. “the Jodo Shinshu values of the Temple” の定期購読
3. 現行会員による無料公証業務
4. CAA Premium-level の割引
5. トロント仏教会特別行事への参加費用の免除あるいは一部減免
6. Arbour Alliancesの葬儀代割引

一般会員とは各年1月1日から12月31日まで有効ですが、トロント仏教会の会員として活動するにあたり、年初において速やかな会員登録をお願いします。会員登録と会費（\$130）の受理後、会員カードを送付します。

名誉会員とは77歳以上の方で、2019年度会員登録をされた方、あるいはすでに名誉会員であり毎年名誉会員の継続を表明された方に会員カードを送付します。名誉会員は年会費が免除されますが、ご志納はありがたく拝受させていただきます。